

Booking.com

旅に関する
**2025年の
トレンド予測**



慣習にとらわれず、 つながりを深める旅

旅行者たちは、従来の慣習にとらわれず、年齢や性別、自分自身のあり方について新たな視点を取り入れています。その結果、旅行の形が新しい方向へと進化しています。世界が孤立や分断の傾向を深める中で、旅行の分野ではそれとは逆に、人々が外に目を向け、自分を取り巻く世界との関わり方や体験の仕方を再構築しようとする動きが見られます。



調査対象：



27,000
人以上の旅行者



33
の国と地域



旅行者たちがどのように現状を打破し、新しい体験を求めているのかを探る中で、私たちの調査では、2025年が新たな世界体験の年となることを示す 9つのトレンドが明らかになりました。

1

宇宙を体感する
"ナイトツーリズム"

2

長寿を得る
没入型リトリート旅

3

個の欲求を満たすAI
活用の旅

4

多世代で紡ぐ、
心に刻む旅

5

男性'同志'、ウェルネスと
自己啓発の旅

6

シニアの枠を超えて
スリル満点な冒険への旅

7

見えない細部のニーズを
テクノロジーで形にする旅

8

ヴィンテージを
楽しむ旅

9

空港を旅程の
一部として楽しむ旅

宇宙を体感する "ナイトツーリズム"

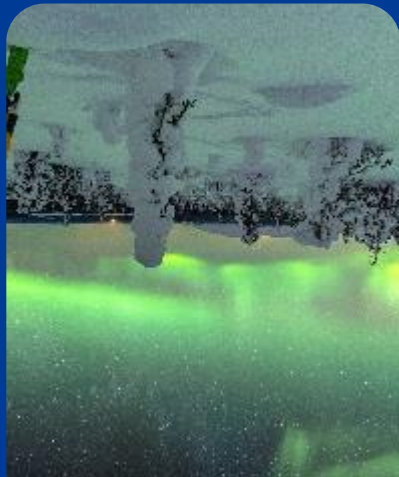
宇宙旅行が現実味を帯びてきた今、旅行者たちは宇宙とのつながりを深めることに目を向けています。そして2025年には、さらに手軽に楽しめる天体観測が注目されるようです。

[Booking.com](https://www.booking.com)



暗い空を 楽しむ

日中の混雑を避け、真夜中に広がる特別な魅力を求める旅行者たちは、より素晴らしい冒険を追い求めています。彼らの考えはこうです：



天体観察ができる暗い旅行先を検討している、と回答

72% (67%)



星空ガイドが欲しい、と回答

59% (54%)



一生に一度の天文現象との出会いを求めている、と回答

59% (39%)

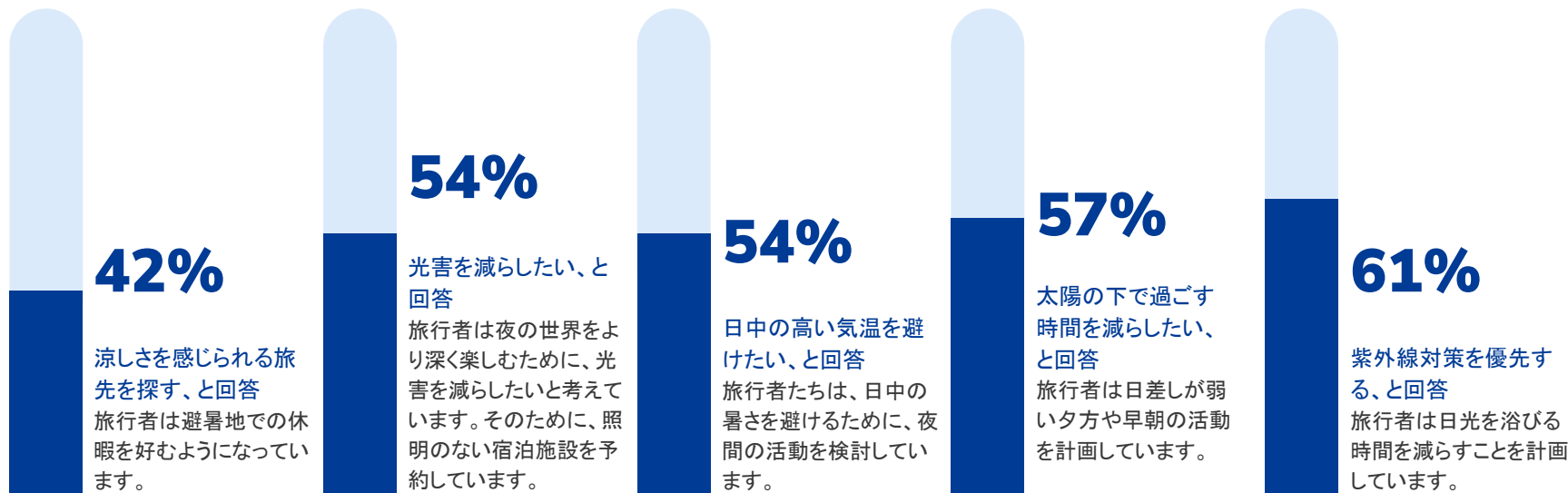


コンステレーション・トラッキング(星座観測)に興味がある、と回答

57% (43%)

※括弧内は日本の旅行者の数字

気候への懸念が与える大きな影響



長寿を得る 没入型リトリート旅

ウェルネスへの関心が高まる中、旅行者たちはもはや単なるリラクゼーションを求めて休暇を取るのではなく、2025年には、短期的な活力回復ではなく、長期的な健康と活力を促進することを目的とした、長寿に向けたリトリートが人気を集めています。

Booking.com



命の妙薬を求める旅行者たち

旅行者たちは、より良いライフスタイルを築きたいという欲求を持つようになってきました。2025年が、彼らにとってより長寿を実現した人生の始まりの年となるかもしれません。



60% (34%)

長寿リトリートとは、従来のウェルビーイングの旅程をさらに進化させ、より長く健康な生活を追求するために、一時的なリフレッシュではなく、持続的な改善を目指すものです。



58% (33%)

旅行者の58%が、自分の寿命の延伸と健康の増進を目的とした休暇にお金を払う、と回答しています。

※括弧内は日本の旅行者の数字

注目されている 健康法

2025年のウェルビーイングのニーズとして旅行者が高く評価したものは次の通りです。



日常生活に取り入れやすい新しいウェルネス習慣
(例: コーヒーの時間差摂取や点滴療法について学ぶ)

67%



全身振動

56%



レッドライト(赤色光)療法

52%



クライオセラピー(凍結療法)

48%



幹細胞治療

45%



個の欲求を満たす AI活用の旅

新しいテクノロジーはすでに、旅行者が自分のニーズに合った体験を見つけるのに役立っていますが、2025年には、旅行者が訪れたい目的地でのニーズを満たすために、さらにイノベーションが活用されるようになるでしょう。

Booking.com



AIを活用して、データに基づいた意思決定を行う

Booking.comのAIトリッププランナーのように、旅行者はすでにAIを活用して、より良い情報に基づいた意思決定を行い、本物の体験を見つけています。2025年には、AIがさらにどのような形で旅行者の体験を支援するのか、その進化に注目が集まるでしょう。



66% (38%)

旅行者の66%は、訪れる場所を尊重するだけでなく、その地域に積極的に貢献するためにも、AIを活用する予定だ、と回答しています。



41% (26%)

旅行者の41%は、AIを活用して旅行を計画することに興味があると回答しています。旅が、地域やコミュニティとより深くポジティブなつながりを見つける役割を担うようになるでしょう。

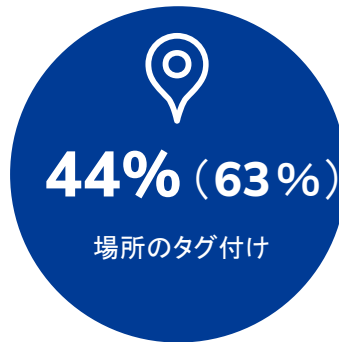
※括弧内は日本の旅行者の数字

責任あるAIの 使い方

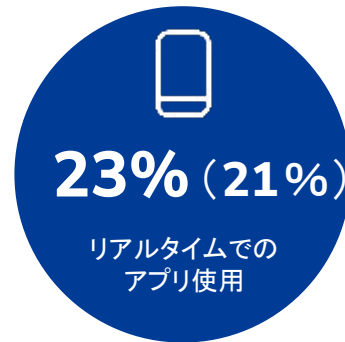
旅行者は、テクノロジーの使用方法について、責任ある使い方をしたいという視点を持っています。



旅行者はテクノロジーを活用して、混雑していない別の場所を探し、観光地のホットスポットに過度な負担をかけないようにしています。



多くの旅行者は、あまり知られていない目的地を訪れる際、その場所をソーシャルメディアにタグ付けしない傾向があります。



多くの旅行者はすでにアプリをリアルタイムで利用し、混雑を避けるために活用したり、旅行の決断をサポートするために役立っています。

Z世代の47%とミレニアル世代の44%は、その場所をタグ付けできないのであれば、その目的地を訪れることを考え直す意向を示しています。

※括弧内は日本の旅行者の数字

多世代で紡ぐ、 心に刻む旅

2025年、家族の関心は将来のための貯蓄から、多世代旅行を通じて思い出に残る経験を作ることシフトしつつあります。親たちは一緒に過ごす時間を優先し、共通の旅行体験に投資して家族のつながりを深め、今を最大限に楽しむようになるでしょう。

Booking.com



「SKI (Spend Kids Inheritance)」バケーションが増加

ベビーブーム世代やサイレント世代にとって、貯金を蓄えるのではなく「子どもに遺す財産を使う(KI=Spend Kids Inheritanceの略)」という考え方が、家族との旅行や意味のある時間を優先する、ポジティブな変化を示しています。

旅行者の半数近くが、2025年には遺産を子どもに残すよりも、一生に一度の旅行にお金を使いたいと考えています。

(世界の旅行者の46%、日本の旅行者の46%)

49%

のベビーブーム世代は、家族間で
お金を出し合うことを最も望んで
いる、と回答しています。
(サイレント世代では40%)

80%

のベビーブーム世代は、次回の
旅行を予約する際に、喜んで支
払う、と回答しています。

58%

の旅行者は、成人後に旅費の
全額または一部を親に支払っ
てもらったことがある、と回答
しています。

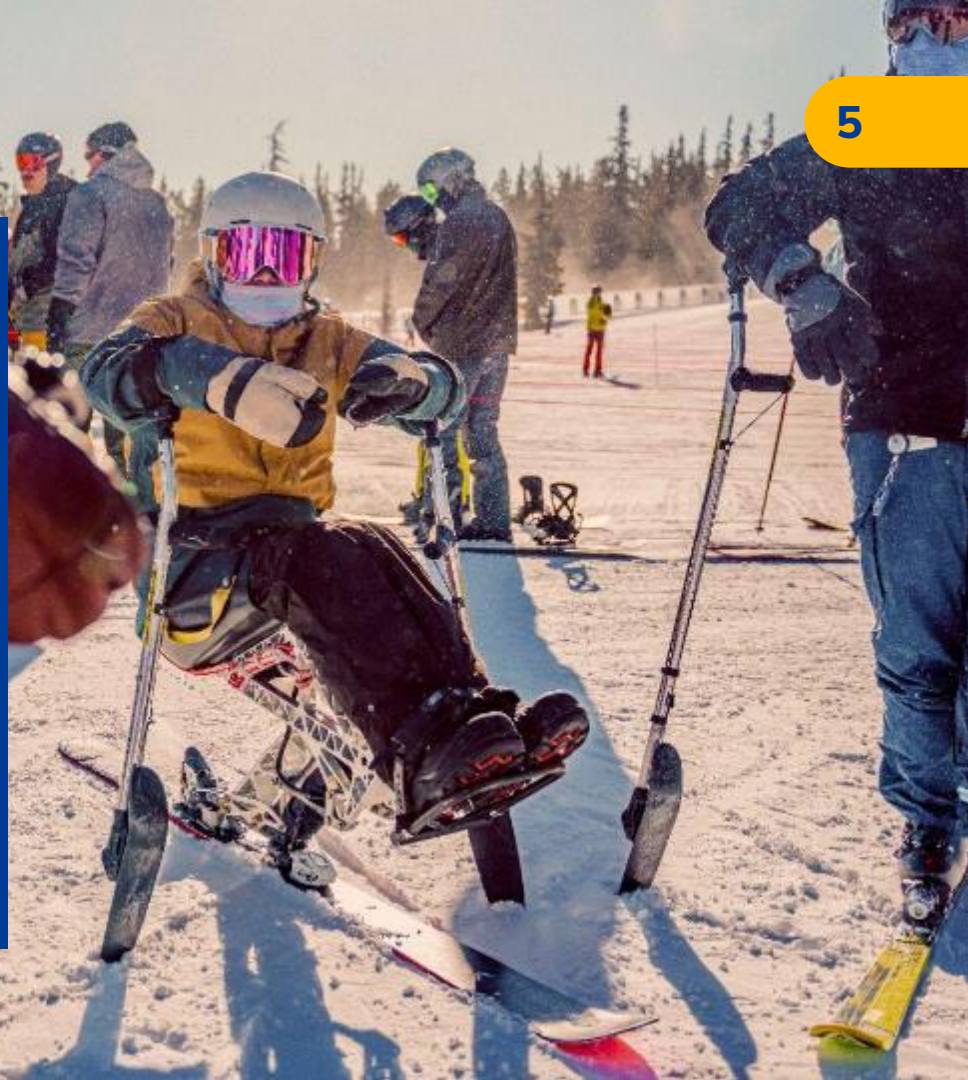
78%

のベビーブーム世代は、孫の
旅費を喜んで支払う、と回答し
ています。

男性'同志'、 ウェルネスと自己啓発の旅

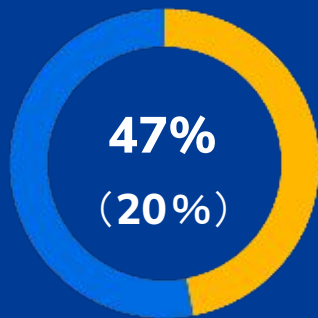
2025年には、男性同士で行く旅行が進化し、ウェルネスや自己成長、感情の解放に重点を置く傾向が強まるでしょう。これらの新しい旅行は、従来の虚勢を捨て、サポートのある環境で心身の健康を重視するようになっています。

Booking.com



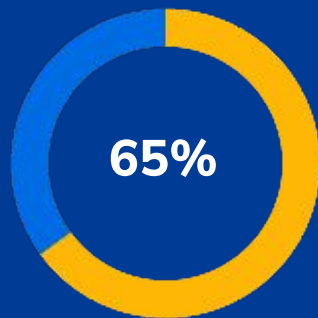
進化する「男性だけの」バケーション

アルコールや虚勢を張ることは二の次となり、ウェルビーイングや自己成長、そして自己開示を重んじた休暇が注目を集めています。男性のメンタルヘルスや社会的プレッシャーに関する話題が注目される中、孤独感を和らげ、より深いつながりを重視した、男性同士の絆を優先することが旅行の重要なテーマとなるでしょう。

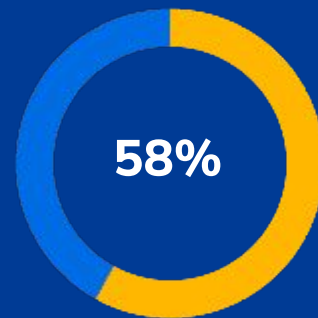


世界の旅行者の 2人に1人が、身近にいる男性に、男性だけでの旅行を勧めたい、と回答。

※括弧内は日本の旅行者の数字



世界のZ世代旅行者のうち65%が、身近にいる男性に対して、男性だけでの旅行を勧めたい、と回答。



世界のミレニアル世代の旅行者のうち58%が、身近にいる男性に対して、男性だけでの旅行を勧めたい、と回答。

男性同士の絆を大切に

男性旅行者は、ありがちなイメージと「つるむ」といったイメージから、リラックスを求めています。



23%

メンタルヘルスの追求



24%

個としての成長を重視



28%

新しい交友関係の発掘



29%

日常のストレスからの解放



30%

休息& 活力の回復

シニアの枠を超えて スリル満点な冒険への旅

2025年、ベビーブーム世代は、静かな老後を過ごすという考えではなく、これまで以上により行動的でスリルを求めるようになり、冒険を好むようになるでしょう。この世代の新たな冒険家たちは、年齢にとらわれず、活動的な旅行を楽しむことを好み、従来の予想を覆しています。

Booking.com



穏やかな老後に代わる 刺激的な旅行への関心

約4分の1(23%)のベビーブーム世代が、年齢にとらわれることなく、従来のイメージを裏切って冒険を伴う旅行に興味を示しています(2024年の10%から増加)。

23%

の旅行者は「安心できるような内容ではなく、青春時代の無鉄砲さのような刺激を求めている」と回答。

31%

の旅行者がアドレナリン全開の旅を求め「乗馬に興味がある」と回答。さらに、27%の旅行者が「ワイン・レイブ(ワインを飲むパーティー)で抑制を解き放つことに興味がある」と回答。



19%

の旅行者が、世界最大の川をカヌーで下るために、水面に行きたい、と回答。



18%

の旅行者が、ハイキングブーツを履いて、最高峰の山脈をトレッキングしたい、と回答。



15%

の旅行者が氷河を探索したい、と回答。

勇気ある群衆

さらに大胆な旅行者の兆しも見られます。一部のベビーブーム世代は、極限まで挑戦したいと考えており、**11%**が**スカイダイビングに興味を持っている**と回答。

冒険に年齢制限はないことを証明しているようです。

11%

が、**サンドサーフィン**したい

10%

ケープダイビングに行きたい

9%

南極でキャンプしたい

8%

ボルケーノボーディングに行きたい

見えない細部のニーズを テクノロジーで形にする旅

異なる考え方や情報の処理方法を持つニューロダイバーシティの旅行者たちは、今まで注目されてこなかった自分のニーズを明るみにし、2025年には進化するテクノロジーを活用して、世界を体験する方法を革新していくでしょう。

Booking.com



よりインクルーシブな旅行体験

ニューロダイバーシティ旅行者のニーズに対応するため、従来とは異なる旅行体験のアプローチが求められる動きが高まっています。



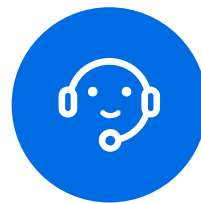
ニューロダイバーシティの 旅行者の49%

が、旅行中にネガティブな体験をしたことがある、と回答しています。



旅行者の50%

が、自分の神経多様性のために旅行の選択肢が限定されていると感じている、と回答しています。



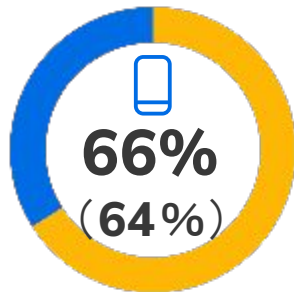
旅行者の69%

が、航空会社や宿泊施設に自分のニーズをシームレスに伝える業界全体の取り組みを望んでいます。

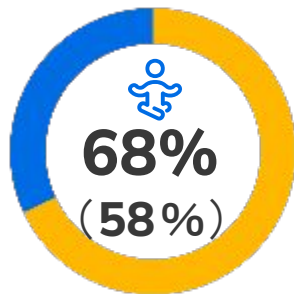


テクノロジー と共にする旅

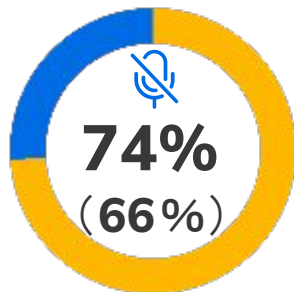
ニューロダイバーシティ旅行者の多くは、テクノロジーが旅行の中でより大きな役割を果たし、自分自身や同行者の不安を軽減してくれることを期待しています。



のニューロダイバーシティ旅行者は、AIツールに強い関心を持っています。最新の旅行情報や遅延に関する情報、空港やホテルの静かで混雑していないスペースの提案などを提供するAIツールを切望しています。



のニューロダイバーシティ旅行者は、空港やホテル、その他の場所に感覚室を設置してほしいと考えています。



のニューロダイバーシティ旅行者は、旅行体験全体にわたって「ノイズを遮断する」オプションの充実を望んでいます。

※括弧内は日本の旅行者の数字



ヴィンテージを 楽しむ旅

2025年、旅行者のバケーション中の衣服にも変化が現れることが予想されています。休暇中にヴィンテージ品のショッピングを楽しみ、より持続可能な選択をするようになるでしょう。この変化は、単なるトレンドではなく、コストと気候への意識の高まりに影響を受けたものです。

Booking.com



旅行中の衣服 トレンドの変化



トレンドな旅行者たちは、休暇中にヴィンテージショップを訪れ、これまで以上に持続可能な物が入ったスーツケースとともに旅をしています。

56% (27%)



の旅行者は「旅行中にもっと節約したい」と回答し、68% (47%)は「旅行体験を最大限に楽しむために予算計画を厳しくしている」と回答。

55% (48%)



の旅行者は「休暇中にヴィンテージショップを訪れる」と回答。73% (59%)の旅行者は「海外でヴィンテージや中古品を購入した経験がある」と回答。

51% (31%)



の旅行者は「休暇中に衣服を購入することに興味がある」と回答し、Z世代ではこの割合は増加し63%にのぼる。

31% (24%)



の旅行者は「海外のヴィンテージショップでは本国よりも高品質な商品を見つけられる」と回答しており、35% (32%)は休暇中にヴィンテージ品を購入する理由として「よりお得な掘り出し物を見つけることができるから」と回答。

※括弧内は日本の旅行者の数字

空港を旅程の 一部として楽しむ旅

セキュリティ通過後の混雑したラウンジでの待機を避けるために、ぎりぎり間に合うように到着する時代は過ぎ去り、2025年の旅行者は新しい空港エンターテイメントの時代を迎え、休暇の始まり方に変化が現れています。

Booking.com



冒頭から 楽しめる旅

旅行者たちは、2025年には休暇の始まりを、空港での新しいエンターテイメント体験を楽しむ形に変えていくことが予測されます。



旅行者のうち、フライト前に利用できる施設が充実していれば、旅行がもっと楽しくなり、ストレスがなくなる、と回答。

60% (65%)



旅行者の多くは、よりユニークな体験施設を持つ空港に興味がある、と回答。

60% (58%)



旅行者の34%は、空港の魅力が理由に旅行に行きたい、と回答。

34% (20%)

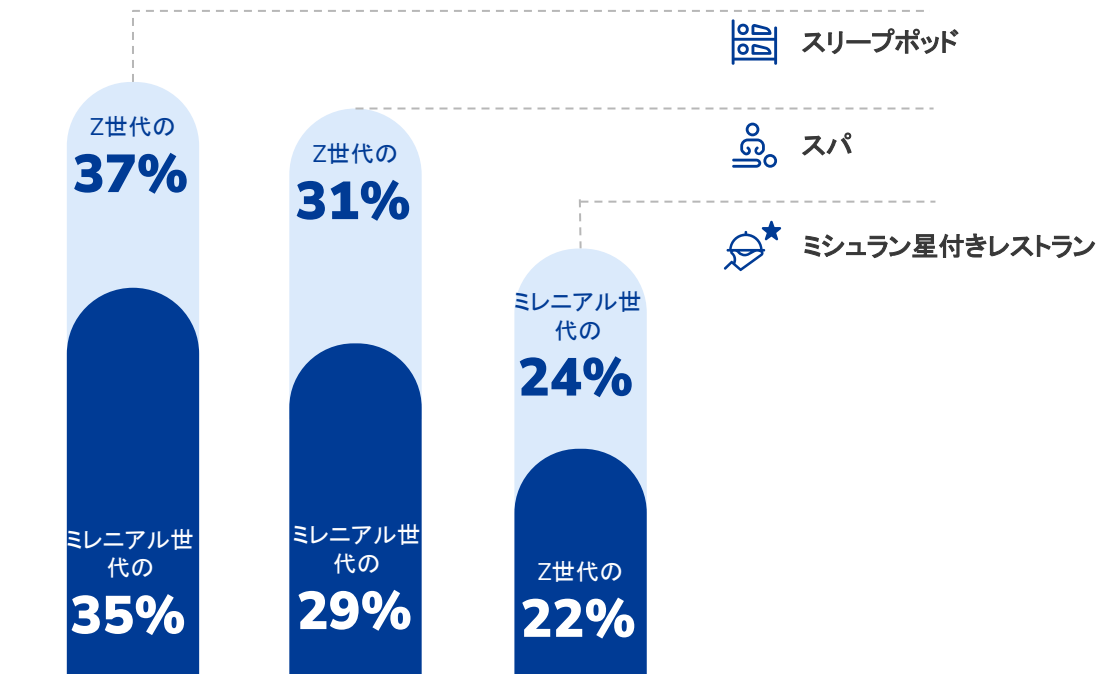
※括弧内は日本の旅行者の数字

ジェットセット世代

43%



世界中のZ世代とミレニアル世代の旅行者は、空港でのエンターテインメントが新たなトレンドになる中、ストレスの多い旅行のイメージを払拭し、空港での体験を重視して行き先を選ぶようになっていきます。



「2025年、旅行者は自分自身や人間関係、さらには自分を取り巻く世界を変えるために、旅行を活用するようになるでしょう。時代遅れのジェンダーの固定観念を打破し、メンタル・ウェルネスを重視した休暇を求める男性が増えています。また、ベビーブーム世代のほぼ5人に1人が、年齢にとらわれず新たな冒険を追い求めています。」

旅行の常識を覆すことで、より深いつながりを築くことができるのです。テクノロジーと想像力が融合し、新しい時代の伝統が生まれます。そして、2025年以降、誰もが自分の旅をより簡単にデザインできるようになるでしょう。」

アルヤン・ダイク

シニア・バイスプレジデント兼 **CMO**

Booking.com



2025

おすすめの 旅行先

Booking.comでは、世界の予約トレンドを調査し、2025年にトレンドとなる旅行先をまとめました。



米国テキサス州、ヒューストン



ブラジル、ジョアン・ベソア



日本、沖縄県那覇市



中国、三垂



フランス、ティーニュ



イタリア、トリエステ



チリ、サンペドロ・デ・アタカマ



ノルウェー、トロムソ



スペイン、ビリャホヨサ



オランダ、
キュラソー島ウィレムスタッド



調査方法

2025年の「旅行トレンド予測」に関する調査はBooking.comによって、今後12～24ヶ月間以内に出張またはレジャー・観光目的で旅行に出かける予定のある成人を対象に行われたものです。33の国・地域の計27,713名の回答者（内訳：アルゼンチン1,016名、オーストラリア1,002名、オーストリア502名、ベルギー1,003名、ブラジル1,002名、カナダ1,006名、中国1,007名、コロンビア1,005名、クロアチア501名、デンマーク501名、フランス1,011名、ドイツ1,009名、香港1,004名、インド1,002名、アイルランド506名、イスラエル501名、イタリア1,014名、日本1,008名、メキシコ1,013名、オランダ1,011名、ニュージーランド1,003名、ポルトガル504名、シンガポール508名、韓国1,004名、スペイン1,008名、スウェーデン509名、スイス500名、台湾507名、タイ1,009名、アラブ首長国連邦503名、イギリス1,012名、アメリカ1,006名、ベトナム1,016名）が対象となりました。本調査は、オンラインアンケートで2024年7月～8月に集計されたものです。

2025年のおすすめの旅行先は、2023年8月1日から2024年7月31日の間のBooking.comでの予約数上位1,000都市にランクインしていることを条件とし、前年比の増加率で絞り込み、地理的な偏りがないように厳選しました。